

【福島県】荒川床固工群の改築を実施し、土湯温泉街等を土砂災害から守る



●阿武隈川水系 火山砂防事業（直轄）

【補正事業費：250百万円、完成目標：平成20年度】

- 荒川床固工群の改築を実施し、河床の洗掘防止・河道の安定を図ります。



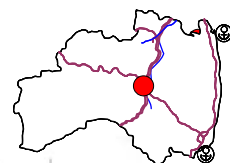
補正予算の投入効果

- 補正予算を投入することで、荒川床固工群を改築することにより、河床洗掘の防止・河道を安定させることができ、保全対象である土湯温泉街等を土砂災害から守ります。

●一般国道4号 郡山バイパス（針生地区立体化）（直轄）

【補正事業費：100百万円、完成・供用目標：平成21年度】

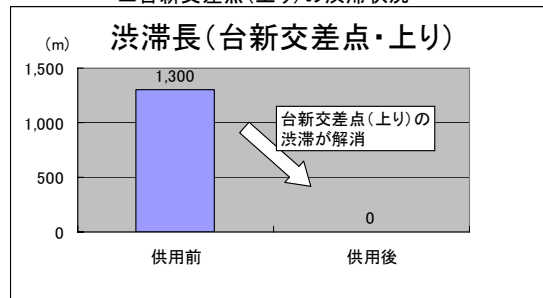
- 針生立体化の工事を推進し、事業の進捗を図ります。



▲針生地区立体化全景



▲台新交差点(上り)の渋滞状況



▲針生地区立体化供用による渋滞削減

補正予算の投入効果

- 補正予算の投入により、災害時の緊急輸送道路の早期確保を図るためのバイパス整備を推進します。

●小名浜港東港地区 多目的国際ターミナル整備事業（直轄）

【補正事業費：250百万円、完成・供用目標：平成25年度】

- ・護岸（防波）の本体工（L=30m）等を実施し、事業の進捗を図ります。



西防波堤越波状況

補正予算の投入効果

- ・補正予算の投入により、護岸（防波）の整備を推進し、港内静穏度の向上を図り、荷役障害の軽減に寄与します。